

函館クラブ 95.35% 函館東クラブ 96.06%

米卓話 “安全と衛生” 函館労働基準監督署長 園田喜武夫
産業の発展に比例し相対的に労働災害が増加致しますが、我が国では労働災害防止法令発効以来着々とその効果を挙げて居り下表の様な状況です。

労災発生状況

年度	休業災害	重傷
33年	701.000件	401.000件
36年	814.000	480.000
42年	647.000	393.000

42年度労災発生率(1000人率)		災害死亡原因	
全産業	14.1	自動車事故	35.6%
100人以上	12.2	落盤	15.0%
50~99人	15.8	その他	18.0%
49人以下	14.8		

災害を減らすには一人一人の労働者が安全に徹し、家族ぐるみの安全運動が大切である。事業所に於いても機構の整備をなして「人命第一」を念願して災害防止に努力すべきである。

安全管理は大手企業は進んで居り、設備と金融に難ある中小企業は不十分である。函館は労災発生率は建設業が第一で、次に鉱山、製造業(機械関係、造船)が多い。色々と狭路を打開して貰いたい。

“ロータリーの拡大” 第360地区ガバナー 小田切 貞夫

極力無駄を排し形式を破りロータリーを単純化して金のかからぬ能率のよい活動体にしましょう。礼装美々しく日曜日に教会へ集まる人を見るのは目を喜ばせず、買物籠をさげながら伸の前にぬかずく主婦の姿は尊い。多数のロータリアンが心を揃えて奉仕の理想を勇敢に行えば、必ず共鳴する人があるのではなからうか。

忘我の奉仕があまねく自他を制するのたと信じさせるのが、拡大の秘訣である。

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第235号

1968~1969-10-16

函館北ロータリークラブ

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

第220回例会

本日のプログラム

会員卓話 “塩の話” 佐々木俊郎君

米司会 深瀬会長 米斉唱 それでこそロータリー
米ゲスト 小林喜久夫氏(道立道南農業試験場々長)
米ピジター 大山盛保男(那覇R、C 石油)
友利愛彦君(西浦R、C //)
外間 宏君(ゴザR、C //)
永野彌平君外9名(函館) 福岡万之助君外18名(函館東)

米 会長報告

沖繩R、Cの皆さん、本日の御出席を心から歓迎致します。

米 幹事報告

1. 例会終了後理事会を行ないます。

2. ロータリー だより

10月18日 江差R、C 例会時間変更 18時より

10月23日 札幌R、C // //

10月25日 札幌南R、C // //

米 ニコニコ。ボックス

1. 増資おめでとうございます。 野村会員
2. 火事見舞厚く御礼申します。 杉本会員
3. 出席率不十分につきお詫び 岩塚会員

4. 商売繁昌バツチ失念 塚田会員

米 出席報告

- | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|
| 1. 本日の出席 | 会員 42名 | 欠席 7名 | 出席35名 |
| 2. 前回の出席率 | 会員 40名 | 欠席 1名 | 97.50% |
| 3. 他クラブ状況 | 函館東R、C | 92.41% | |
| | 函館 | // | 休会 |

米 卓 話 “道南の農業” 道南農業試験場々長

小林喜久夫氏

道南の米づくりは1685年であるから随分永い歴史であるにかゝらず、先開後進地域として道南の農業が低位安定地帯として伸びない訳は何故であろうか。考察するに北海道開発の重点は基地で耕作面積の広い地方に置かれた為である。事実道南の耕地面積は空知地方の3分の1で全道平均面積一戸当り、5町2反に対し1町7反と大幅な差がある。次に気象の問題がある。

道南地方は我々にとっては誠に暮し易い地方に考えられているが、農作物にとっては温度と日照りが不足であり条件として悪い。加えて①黒土 ②兼業農家が多い ③先開地と言う事で伝統を守り意欲が薄い等と悪条件が累積されている。

然し積雪の期間が短かいと言う利点を利用して低位を高位にする手段を採るべきである。対策として — 低温対策 — 二毛作が出来る。

要するに短所を長所に切換える — 耕地面積が狭いのでから逆に水を利用して花栽培と馬鈴薯。火山灰地は不良土壌を改良してスイカとメロンの栽培 — 。
◎施設園芸 — 集約栽培を計画的に実施して肉牛、米、人参、キャベツ、レタス等を積極的に遂行し、トンネルは向うから入り易いなら出る事も容易だと思ふもの。

友情に於いて人と人とは、互いに自由であり独立でありながら、結ばれて一となる。ここには結合があつて而も対等である。

愛があつて而も尊敬がある。特殊であつて普遍が求められる。一言にして云えば人はここに個であつて全である。

新入会員御紹介

◎ 川筋乙五郎君 Otogoro Kawasuji

- △ 生年月日 明治32年8月10日
- △ 自宅及び電話 函館市海岸町17番地の3 (52) 5287
- △ 勤務先住所 函館市海岸町17番地の3
- △ 勤務先及び地位 川筋漁業部 業主
- △ 職業分類
- △ 御家族 奥さん 珠子さん
- △ 趣味 将棋 園芸 麻雀
- △ 結婚記念日 大正12年10月30日
- △ 推薦者 新善次君

◎ 関本宏君 Hiroshi Sekimoto

- △ 生年月日 昭和10年7月19日
- △ 自宅及び電話 函館市港町268番地 (51) 7476, (52) 4065
- △ 勤務先住所 函館市港町268番地
- △ 勤務先及び地位 有限会社 北邦電気商会 代表取締役

△ 職業分類

△ 御 家 族 奥さん 光子さん 長女 洋子さん

長男 剛君

△ 趣 味 射撃、狩猟、つり

△ 推 薦 者 俣野純夫君

◎ 季節のことば

久しぶりに一竿を手にして、はずむ足どりで川筋をさかのぼると、したいに山にせまり、耳に入るものは、ただ溪流のせせらぎと小鳥のさえずりである。春夏秋冬、四季を通じて自然のたたずまいは変わつても、溪流のあまりにも澄み切つた碧は、いつに変わらず私をその自然の中にとけ込ませてくれる。

思い立つと人影もない山の小さな駅で下車し、足の向くまま、時には木立に囲まれた山深い里に入つて、一夜の宿を借りることもある。そんな時、夜の明け切らぬうちに立出でて溪谷を行くと、深い朝霧の中に水音だけがひびき、突然と朝霧が消えると眼前に、巨岩から白い水泡をたてて流れ落ちる溪谷が現われる。そこでは、木のこずえに野猿がとびかうさまを、見うけることもしばしばであり、時にはクマの足跡に驚かされることもある。

季節によつて草花の彩りは異つていても、眼前と背にせまる緑の中で、神秘的な淀みの淵に竿を出して山女(ヤマメ)と岩魚(イワナ)の、手首にどつとくる魚信を待つ無心の一刻こそは、私の何にもかえ難い楽しみであり、そこに生き甲斐を感じるのである。

生来我儘な私には、自己を殺して会いたくもない人と応待し、雑務を次から次へと片付けなくてはならない日々は、芸当の連続であり、堪え難いものである。そんな私を慰めてくれる自然は、溪流のたたずまいだけである。

——— 拔萃のつづり 28号より ———

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第236号

1968~1969~10-23

函館北ロータリークラブ

第221回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

全員がパテシベートしよう

“参加して敢行しよう”

(Participate)

本日のプログラム

卓話「魚の味と鮮度」 北大水産学部

齊藤恒行教授

＊ 司 会 深瀬会長 米 斉 唱 “奉仕の理想”

＊ ビジター 七尾三郎兵衛(青森東 ビル管理)

塩野谷伍矢衛(旭川西 酒製造)

遠藤庄松(釧路 タバコ)

島田栄一君外10名(函館東)

米沢隆平君外12名(函館)

＊ 幹事報告

1. ガバナー公式訪問は11月20日に決定致しました。時間は17時~18時で引続き20時迄アツセンプリーを行ないます。函館 函館東も時間に変更があると予想されますのでメークアップは特に注意してください。

2. 来る11月12日(火)於湯の川めんどり亭で18時よりアツセンプリーが開催されますので出席願います。

3. ラサール学校がインターアクト優秀校として表彰されました。

＊ ニコニコ、ボツクス

1. 七尾三郎兵衛(青森東R、C)より函館出張所開設を記念して。

2. 宮崎会員ゴルフ大会準優勝おめでとうございます。

＊ 出席報告

1. 本日の出席 会員42名 欠席9名 出席33名

2. 前回の出席率 100%

3. 他クラブ状況 函館R、C 95.71%

函館東 92.41%